



子どもたち 先生方の笑顔のために

共に歩まん

壁面に掲示してご活用ください

令和5年1月18日発行

第19号

長野県中信教育事務所



ご意見はこちら→

←過去の「共に歩まん」はこちら

シリーズ「ここが大切 授業づくり」～図画工作編～

小学校2年生の児童に、想像したことから表したいことを見付けたり、どう表すかを考えたりする力を育ててほしいと思っているのだけど、どのような授業をしたらいいのかな？



ステップ1

育成を目指す資質・能力を明確にしましょう

題材を通して、どのような資質・能力の育成を目指すのかを、小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 **図画工作編P.146～P.147**の指導事項から確認します。

(P.146の抜粋より)

教科の目標、各学年の目標及び内容の系統表 (小学校図画工作科)

教科の目標	各学年の目標及び内容の系統表
図画工作科	1. 図画工作の基礎的な知識・技能を身に付け、表現力・創造力を高めること。 2. 図画工作を通して、豊かな感性を養い、思いやりの心を育むこと。
1年	1. 図画工作の基礎的な知識・技能を身に付け、表現力・創造力を高めること。 2. 図画工作を通して、豊かな感性を養い、思いやりの心を育むこと。
2年	1. 図画工作の基礎的な知識・技能を身に付け、表現力・創造力を高めること。 2. 図画工作を通して、豊かな感性を養い、思いやりの心を育むこと。
3年	1. 図画工作の基礎的な知識・技能を身に付け、表現力・創造力を高めること。 2. 図画工作を通して、豊かな感性を養い、思いやりの心を育むこと。
4年	1. 図画工作の基礎的な知識・技能を身に付け、表現力・創造力を高めること。 2. 図画工作を通して、豊かな感性を養い、思いやりの心を育むこと。
5年	1. 図画工作の基礎的な知識・技能を身に付け、表現力・創造力を高めること。 2. 図画工作を通して、豊かな感性を養い、思いやりの心を育むこと。
6年	1. 図画工作の基礎的な知識・技能を身に付け、表現力・創造力を高めること。 2. 図画工作を通して、豊かな感性を養い、思いやりの心を育むこと。

A表現(1)イ (「思考力,判断力,表現力等」に関する資質・能力)
絵や立体,工作に表す活動を通して,感じたこと,想像したことから,表したいことを見付けることや,好きな形や色を選んだり,いろいろな形や色を考えたりしながら,どのように表すかについて考えること。



子どもたちに育ててほしいと思っている力を基に、育成を目指す資質・能力を確認すると、今回は「ア 造形遊びをする活動」ではなく、「イ 絵や立体,工作に表す活動」を考えればよいことが分かるね。

「絵や立体,工作に表す活動」として、どのような活動をしたらいいのかな？



ステップ2

児童の興味・関心や、共通に体験している活動などから題材を決め出しましょう



音楽の時間に、いろいろな楽器の音を鳴らすことに興味をもっていたな。教科書の題材を参考に、身近な材料で音のなる楽器をつくる工作の題材「音づくりフレンズ」を設定しよう。

ただつくるだけでなく、子どもたちがどのような視点でつくればいいのか？



ステップ3

〔共通事項〕から、児童に理解してほしい造形的な視点を明確にしましょう



1・2年生の〔共通事項〕を確認すると、児童に理解してほしい造形的な視点は形と色だね。だからこの題材では、形に着目しながらつくりたい楽器にするための箱や容器を選んだり、色に着目しながら楽器にぴったりの模様を考えたりする学習活動を位置付けよう。

育成を目指す資質・能力を確認すると、どのような授業を行えばいいのかイメージがつかめるよ。また、造形的な視点に着目できるようにすることで、形や色を基に「思考力,判断力,表現力等」が育まれるようにするんだね。

